

「大洲市パートナーシップ宣誓制度（案）」に対するパブリックコメント（意見公募）の実施結果について

- 1 募集期間 令和4年12月20日（火）から令和5年1月19日（木）
 2 公表場所等 人権啓発課、各支所での閲覧、大洲市公式ホームページ
 3 意見書提出数 37人、1団体【内訳】紙ベース34人・メール2人、1団体・FAX1人
 4 その他の意見 市外在住者3人【内訳】メール3人

【提出された意見の概要】

NO	寄せられた意見の概要	市の考え方
1	今回愛媛県で初めてパートナーシップ制度が導入されるということで意見させていただきます。多様性が認められてきている近年、愛媛県でも性的マイノリティの認知度を高めるに制度導入は効果的であると感じます。今回少しでも多くの方が住みやすいまちになるために選択肢を広げていただきありがとうございます。大洲市から松山市、愛媛県にも広がっていくことを願っております。応援しています。	賛同のご意見として承ります。 性的マイノリティの方の生きづらさや不安を軽減し、自分らしく安心して生活が送れるよう、パートナーシップ宣誓制度を導入します。
2	大洲市パートナーシップ宣誓制度（案）について賛成です。以前より注目していた事なので、大洲でいち早く取り入れられることに拍手を送りたいと思います。ぜひ、導入してください。	
3	賛成します。 ※同様な意見 外12人	
4	ずっと求めていた事です。内容もこれからもっともっと広がっていくことを楽しみにしています。まず、第一歩を喜んでいます。少数の人権を守る大切なものでありますように。	
5	制度が出来ることによって、幸せに暮らせる人が一人でも増える事を願っています。	

NO	寄せられた意見の概要	市の考え方
6	賛成です。国に働きかけつつ、同性同士で結婚したい人を自治体でサポートすべきです。	賛同のご意見として承ります。 まずは、性的マイノリティの方の生きづらさや不安を軽減し、自分らしく安心して生活が送れるよう、パートナーシップ宣誓制度を導入し、円滑に運営していくことが重要と考えます。
7	現代の性に対する多様性を考えると、この制度を利用できるようにすれば、より多くの多様性に応えられるかと思えます。当事者（この制度を利用する方）だけでなく、市のサポート、さらに、周りの方々の理解が拡がることを願っています。	賛同のご意見として承ります。 性的マイノリティの方の生きづらさや不安を軽減し、自分らしく安心して生活を送れるよう、パートナーシップ宣誓制度を導入します。 性の多様性の理解を促進するため、本市の人権啓発指導員が人権学習会等で啓発を行っており、今後も継続して取り組んでいきます。
8	このような制度を進めていこうとしていることは素晴らしいと思えます。ぜひ、実現することを願っています。	賛同のご意見として承ります。 性的マイノリティの方の生きづらさや不安を軽減し、自分らしく安心して生活を送れるよう、パートナーシップ宣誓制度を導入します。
9	正直、分かりかねます	性的マイノリティの方の生きづらさや不安を軽減し、自分らしく安心して生活を送れるよう、パートナーシップ宣誓制度を導入し、多様性が尊重された社会を実現していこうとするものです。
10	人それぞれ自由、個人の概念で他人にとやかく言うことは出来ないはずで。	賛同のご意見として承ります。 性的マイノリティの方の生きづらさや不安を軽減し、自分らしく安心して生活を送れるよう、パートナーシップ宣誓制度を導入します。
11	賛成いたします、みんなが大好きな人と一緒に生活でき権利が保証されるといいと思います。	
12	いい制度だと思います。	

NO	寄せられた意見の概要	市の考え方
13	賛成します、異性婚と同等の権利が保障されるよう法整備をお願いします	賛同のご意見として承ります。 まずは、性的マイノリティの方の生きづらさや不安を軽減し、自分らしく安心して生活が送れるよう、パートナーシップ宣誓制度を導入し、円滑に運営していくことが重要と考えます。
14	制度制定を歓迎、制度の周知を市民だけでなく関係機関や企業等にも働きかけてください。	賛同のご意見として承ります。 本市の人権啓発指導員が各所管や団体が開催する人権学習会等で啓発を行っております。特に市職員においては制度の運用開始前には、制度の趣旨等の共通認識を図るよう取り組みます。 また、本市の公式ホームページで周知等を図るよう進めています。順次追加される行政サービスや協力を得られる民間サービスを発信していきます。
15	あらゆる差別に反対したいので、性に対する差別についても大洲市が先進的な取組をはじめたのは評価したい。	賛同のご意見として承ります。 性的マイノリティの方の生きづらさや不安を軽減し、自分らしく安心して生活が送れるよう、パートナーシップ宣誓制度を導入します。
16	遅れている愛媛県、せめて大洲市からスタートしてもらいたい。	
17	賛成します、多様な生き方を大切にする社会になればよいと思います	
18	賛同します、人権尊重の多様性を認め合う共生社会の実現に向けて市政をすすめて下さい。	
19	人権尊重の観点からも進めていただきたいと思います。	

NO	寄せられた意見の概要	市の考え方
20	<p>誰もが好きな人と一緒に居ることを周りからも認められ祝福されたいと思います。</p>	<p>賛同のご意見として承ります。</p> <p>性的マイノリティの方の生きづらさや不安を軽減し、自分らしく安心して生活が送れるよう、パートナーシップ宣誓制度を導入します。</p>
21	<p>大洲市において同性パートナー宣誓制度を始めるとのことで地元の当事者の想いや立場をお知らせしておきます。</p> <p>パートナーシップ制度には宣誓が必要で、当事者にとって細心の注意を払わなければならないカミングアウトが求められる制度です。申請時は元より、利用するたびにカミングアウトがついてまいります。隠れざるを得ない当事者には使えない制度なのです。安心してカミングアウトができる社会ができていないのにカミングアウトを求める制度で当事者の役に立とうとするという無理さがあります。</p> <p>当事者の生活において、この制度が役に立つ制度であれば良いのですが、その制度で得られることは非常に少ないものです。公営住宅に低所得の同性カップルが入居できるとか、市営病院で面会しやすくなるとかといったもの、民間の家族割引が適応できるかもとか、保険の受取人になれる（実際には非常に難しい手続きになる）など非常に限られたものであり、一番大切な法的効力のある家族扱いにはなりません。多くの隠れざるを得ない当事者には、家族の理解を取りつけてまで利用するものではなく、また社会上のリスクを負ってまで使いたい制度ではありません。一部において制度を願う当事者もいるとは思いますが、そこに注目して制度を作ることは「木をみて森を見ず」ということなのです。当事者のニーズにあってない制度を作ることへの疑問は、地元の当事者団体としてお伝えしておかねばなりません。</p> <p>大洲市に暮らす当事者とも私たちはつながっていますが、「導入されても利用で</p>	<p>本制度は、一方または双方が性的なマイノリティであるお二人が互いを人生のパートナーとし、日常生活において協力しあうことを大洲市長に対して宣誓する制度です。</p> <p>大洲市の内部規定である要綱に基づき運用しますが、法的な効力はありません。宣誓の要件を満たしていることを確認したうえで、受領書等を交付します。</p> <p>行政サービスについては、可能なものを検討し、提供してまいります。</p> <p>性的なマイノリティの方の生きづらさや不安を軽減し、自分らしく安心して生活ができるよう支援することで社会的な理解の促進が図られ、多様性が尊重された社会を実現していこうとするものです。</p>

	<p>きるはずがない」、「なぜカップルから？一人ひとりを認めることからではないのか」、「制度が誤解を広げ、性的マイノリティへの理解を阻害するのでは？」、「穏やかな生活がこの制度の導入や市民の注目によって揺るがされるのではないかと心配しています。</p> <p>大洲市に暮らす多くの隠れた当事者が声をあげられないことを良いことに、求めてもない施策を勝手に進めて良いのでしょうか？大洲に暮らす当事者の役にほとんど立たず、また制度に期待する人であっても実際的には自治体として救えない制度を、まるで性的マイノリティに理解があるかのように進められていくことに憤りすら感じます。制度から社会を変えようという試みは、市民を理解できる人と、できにくい人分断します。当事者の総意を取りつけることなく社会実験のような取組をはじめて良いのでしょうか？</p>	
22	<p>世界的にも認められているし、いいと思います。</p>	<p>賛同のご意見として承ります。</p> <p>性的マイノリティの方の生きづらさや不安を軽減し、自分らしく安心して生活が送れるよう、パートナーシップ宣誓制度を導入します。</p>
23	<p>とてもいい制度、多様性を認め合う皆が住みやすく心地よい市になったらいい。受けられる行政・民間サービスが増えたらいいと思う。</p>	<p>賛同のご意見として承ります。</p> <p>制度運用時に、行政サービスが充実するよう業務所管課において内容を調整しています。</p>
24	<p>賛成です。当たり前のことをできていない社会や行政の中で、当たり前の権利を制度にできたことは良いことだと思います。</p>	<p>賛同のご意見として承ります。</p> <p>性的マイノリティの方の生きづらさや不安を軽減し、自分らしく安心して生活が送れるよう、パートナーシップ宣誓制度を導入します。</p>
25	<p>宣誓により逆に偏見や差別にさらされることのない運用の仕方を考えてほしいと思います。</p>	<p>運用にあたっては、市職員が制度の理解を深め、行政サービスを実施します。宣誓にあたり、事前に当事者の方と十分にお話をし、適切に運用をします。</p>

NO	寄せられた意見の概要	市の考え方
26	<p>知り合いや、友人の子どもさんが性的マイノリティーで、精神的にもつらい日々を送っていることもあって、身近に感じていただけに、この取り組みが、少しでも生きづらさの解消になればいいかと心より願っています。その意味で一刻も早く制度化していただくことを強く望みます。</p> <p>しかし、早く出来ればいい、あるいはそもそも、制度があったらそれでいいという問題ではもちろんないはず。いろいろと懸念する事項や疑問もあります。</p> <p>たとえば、</p> <p>① 該当する方々に対して、実際にリサーチされての制度であるのか。</p> <p>② 制度の実務的な情報収集のみで、今回の制度化が進められているのではないのか。</p> <p>③ であれば、いわば「絵に描いた餅」状態の制度が、本当に機能し、多様性を認め合う社会の実現につながるのか。</p> <p>④ 実務担当者は、制度の趣旨のみならず、その重要性等について、十分理解し認識しておられると思うが、市政の中心で協議されている皆さんも、同様に対応されているか。</p> <p>⑤ そのうえで、今後の制度導入後の市民（事業所等を含む）への周知啓発を具体的にどのように進められるのか。</p> <p>⑥ この取り組みに関して、今後何らかの心配事や問題が起こった場合の相談窓口は設けられるのか。そして、それはどこか。</p> <p>今回の制度導入が、多様性を認め合う社会の1つの形であることは間違いのないことと思いますが、法的拘束力のあるものではないことを考えると、法律として決められてこそ本当の多様性社会の実現につながるのではないかと思います。</p>	<p>賛同のご意見として承ります。</p> <p>① 実際にリサーチして、個別的な情報は収集していませんが、当事者の方・団体からのご意見をいただいております。また、関係する活動団体からお話を聞いています。</p> <p>② ①で申しましたように、ご意見を頂戴しております。</p> <p>③ 性的マイノリティの方の生きづらさや不安を軽減し、自分らしく安心して生活が送れるよう、パートナーシップ宣誓制度を導入し、性の多様性の理解を促進します。</p> <p>④ 本市の人権啓発指導員が各所管等で開催される人権学習会等で啓発を行っております。制度の運用開始前には、制度の趣旨等の共通認識を図るよう取り組みます。</p> <p>⑤ 広報紙、市ホームページで周知を図ります。順次追加される行政サービスや協力を得られる民間サービスを周知してまいります。</p> <p>⑥ 関連することの相談窓口は、人権啓発課になります。また、人権問題に関しては人権擁護委員に相談することも可能です。</p> <p>まずは、性的マイノリティの方の生きづらさや不安を軽減し、自分らしく安心して生活が送れるよう、パートナーシップ宣誓制度を導入し、円滑に運営していくことが重要と考えます。</p>

	<p>その意味で、市は、制度導入とともに法制度の確立も進めるべく働きかけをして行くべきでないかと思ひます。今回の制度導入が、たとえば夫婦別姓やいろいろな人権問題を考へていくきっかけとなり、大洲市が真に豊かな市となつてゆくことを、切望するものです。</p>	
--	---	--

【提出されたその他の意見の概要 市外在住者】

NO	寄せられた意見の概要	市の考え方
1	<p>私はもう引っ越したので現在大洲市在住ではありませんが大洲市で生まれ20歳まで住んでいました。現在は同性のパートナーと札幌に住み、札幌のパートナーシップ制度を利用しています。札幌でパートナーと協力して妊活を得て2児の母となりました。四国の他県ではどんどんパートナーシップ制度の導入が進む中、故郷である愛媛県は取り残されている状況にやきもきした気持ちでございました。松山市では同性パートナーシップ制度は不要と独自に唱えるLGBTQ団体まで現れて松山市へのパートナーシップ制度導入を阻んでいる事には憤りを感じていたところでした。昨年6月に我が故郷の大洲市がパートナーシップ制度の導入を検討しているニュースを見た時には本当に嬉しかったです。パートナーシップ制度はセクシャルに関わる制度でアウティングを恐れる当事者も多い地方では導入後もすぐには増えないかもしれません。しかし、それは決して制度が不要だからではありません。パートナーシップ制度は利用者の数に関わらずセクシャルマイノリティの人権を守るためには絶対に必要だと思います。セクシャルマイノリティは左利きの人と同じくらいの割合いると言われ、決して少ない人数ではありません。当事者にあつたことがないと思っているストレートの方もいると思いますが身近な方が実は当事者だったなんてことも大いに有り得るのです。かつて愛媛で、大洲市で生きづらさや肩身のせまい思いを感じていた私と同じような思いをしているセクシャルマイノリティにとって希望の光となると思います。私が大洲市に住んでいた頃にこの制度があればどれだけ嬉しかっただろう、勇気を貰えただろうと思います。地元のセクシャルマイ</p>	<p>市外の方ですので意見は参考にしません。</p>

	<p>ノリティの友人達も制度導入を心待ちにしていると話していました。大洲市でパートナーシップ制度の導入が実現出来ることを心から願います。</p>	
2	<p>おめでとうございます。心から嬉しいです。私の住む松山市で活動されている反対派の方は、日本が同性婚を合法と認めたとき、パートナーさんと入籍されるのでしょうか。パートナーシップは中途半端と言われておられますし、周りに知られたくない人には意味のない制度とのことですが、松山市で顔出しもせず匿名で活動されていますが同性婚が合法となった際、堂々と入籍できますか。パートナーシップはしなくて入籍はするのでしょうか。パートナーシップだって同性婚だって黙っていれば気づかれないものなのじゃないのですか。むしろ同性婚の方が会社等でばれやすいのでは。1回パートナーシップを否定してから躍起になっているのでしょうか。愛媛でLGBTの理解を深める活動をして偉大だとは思いますが、一度冷静に考えてご自身の意見を思い返してほしい。活動されている方の考えを変えてもらわないと私の住む松山市の導入は難しいと思います。もし、松山市が、愛媛が大洲のようになってほしいという意見が沢山集まって、県の偉い人に響いてくれたら嬉しい。そうなる日が来ることを心から願っております。</p>	<p>市外の方ですので意見は参考にしません。</p>
3	<p>導入に賛成します。LGBTQ当事者は日々、社会や周囲の差別や偏見に困難や苦痛を感じています。パートナーシップ制度は当事者の承認、理解に繋がり、当事者にとっても心強いものだと思います。是非、成立させてください。よろしく願います。</p>	<p>市外の方ですので意見は参考にしません。</p>